

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項系	事業コード	19074-1	事業名	一般事業(文化振興事業)	部名	市民文化部(文化振興局)
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興		室名	文化スポーツ室	
	基本施策	03:文化芸術の振興		財	会計	一般会計
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化		務	款	教育費
	戦略プロジェクト			科	項	社会教育費
				目	目	文化振興費

② 目的・概要	対象	文化振興事業推進団体				
	目的	芸術団体との協働による事業の開催を行い、文化の振興を図る。 ・亀山市芸術文化協会への支援				

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 名称	事業活動の数	計画値			
		補足	役員会、理事会の開催、市民文化祭の開催、機関紙発行	実績値	15	15	17
		単位			事業	事業	事業
	② 名称		計画値				
	補足		実績値				
	単位						
成果	① 名称	参画団体数	計画値				
	補足	芸術文化協会参加団体数	実績値	55	56	52	
	単位			団体	団体	団体	

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					●市芸術文化協会活動 ・第10回市民文化祭・文化会館フェスタ2014に参画 ・かめやま文化年2014に参画(亀山トリエンナーレ等) ・文化創造活動発表会の実施 ・機関紙の発行 年1回発行(全戸配布) ・催し物総合ガイドの発行 年1回発行(会員及び市施設へ配布)			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	962	平均給与額×③
		事業費		1,981	1,930	一般職員人件費 ②	962	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.13	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤	0	
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		1,981	1,930			
	再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0				
	総人件費		①	962				
	総コスト		⑥	2,892				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	芸術関係団体と協働による事業の開催及び芸術文化協会における活動等に対し支援を行い、文化振興の推進を図ることができた。 また、今年度より亀山市芸術文化協会が独自に文化創造活動発表会を行い、協会のモチベーションの向上と地域文化の振興が図られた。	総合判定	B まずまず進んだ
	【反省点・課題】	芸術文化活動に関わる人の高齢化が進んでおり、幅広い世代の方に文化活動に関わっていただくため、文化の活動の場や発表の場の拡大、事業の開催方法などについて、芸術文化関係団体と連携し、検討していく必要がある。		
	【改善の方向性】	文化の発表の場、活動の場と併せて市民の鑑賞の場の拡大を図るとともに、他の事業等の共催など、事業内容の見直しに努める。 また、文化活動に参加する市民が主体的に活動を行うことが出来るよう指導・助言を行い、特に若い世代の育成を目指す。		
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太	